

令和6年 4月～6月期 作州津山商工会管内景況 (DI) 調査

調査方法 専用ホームページ及び経営指導員による訪問調査

対象企業 作州津山商工会管内の小規模事業者 120 事業所

製造業	建設業	卸小売業	サービス業	合計
23	31	28	37	119

調査結果の概要

＜全体 ～仕入DIは高水準の悪化が続く、採算性も大きく悪化の状況が続く～＞

令和6年第一四半期(前回調査)と同様に、仕入DIが一層大きく悪化しています。

今後の見通し(令和6年7～9月)は、引き続き仕入DIと採算悪化が見込まれています。

＜製造業 ～売上DIはプラマイゼロ水準に、採算DIは極めて厳しく、資金繰りDIも悪化～＞

売上DIは0.0(前回▲13.0)、採算DIは▲43.5(前回IIは▲26.1)、資金繰りDIは▲17.4(前回0.0)となりました。

今後の見通し(令和6年7～9月)は売上DIは好転減少、採算DIは悪化、資金繰りDIは悪化の見込みにあります。

＜建設業 ～売上DIは若干のプラス水準に、採算DI、資金繰りDIは厳しい状況が続く～＞

売上DIは3.2(前回0.0)、採算DIは▲9.7(前回▲16.1)、資金繰りDIは▲9.7(前回▲19.4)となりました。

今後の見通し(令和6年7～9月)は売上DIは悪化維持、採算DIは悪化緩和、資金繰りDIは悪化緩和の見込みにあります。

＜卸・小売業 ～売上DIは大きく悪化、採算DI、資金繰りDIも極めて厳しい状況～＞

売上DIは▲21.4(前回14.3)、採算DIは▲39.3(前回▲10.7)、資金繰りDIは▲17.9(前回▲7.1)となりました。

今後の見通し(令和6年7～9月)は売上DIは悪化、採算DIは悪化、資金繰りDIは悪化の見込みにあります。

＜サービス業 ～売上DIはプラマイゼロ水準に、採算DI、資金繰りDIは前回より悪化～＞

売上DIは0.0(前回13.2)、採算DIは▲16.2(前回▲7.9)、資金繰りDIは▲13.5(前回▲2.6)となりました。

今後の見通し(令和6年7～9月)は売上DIは悪化、採算DIは悪化、資金繰りDIは悪化の見込みにあります。

＜業種別業況＞

製造業と卸・小売業で仕入れDIがマイナス50ポイント超水準であり、今後の見通しも厳しい状況。

＜時系列比較＞

売上DIは全体的に悪化。

採算DIは全体的に悪化。

資金繰りDIは全体的に悪化。

＜業況変化の要因＞











民間需要の活性化や販売・受注が増加したことで業績が好転しています。

仕入価格の上昇(商品、原材料等)が1位回答の最多となっています。











燃料費・物流費など経費の増加も業績の悪化に影響を与えています。

～業種別比較表～




○製造業

比較期間	状 況	売上高	仕入単価	採 算	労働力	資金繰り
前年同期比較 令和5年4月～6月	天気図					
	D I	0.0	-60.9	-43.5	21.7	-17.4
来季（見通し）比較 令和6年7月～9月	天気図					
	D I	8.7	-60.9	-30.4	13.0	-17.4











○建設業

比較期間	状 況	売上高	仕入単価	採 算	労働力	資金繰り
前年同期比較 令和5年4月～6月	天気図					
	D I	3.2	-41.9	-9.7	22.6	-9.7
来季（見通し）比較 令和6年7月～9月	天気図					
	D I	-9.7	-16.1	-9.7	12.9	-12.9

○小売業

比較期間	状 況	売上高	仕入単価	採 算	労働力	資金繰り
前年同期比較 令和5年4月～6月	天気図					
	D I	-21.4	-60.7	-39.3	14.3	-17.9
来季（見通し）比較 令和6年7月～9月	天気図					
	D I	-25.0	-35.7	-32.1	10.7	-21.4

○サービス業

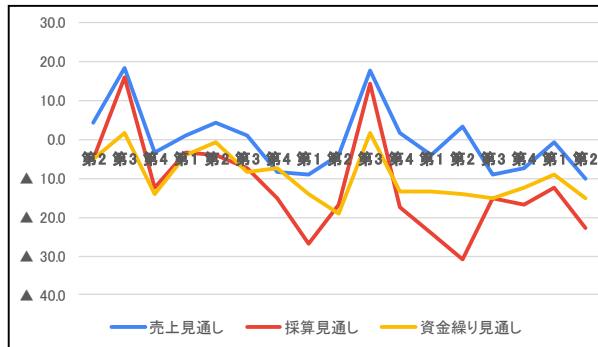
比較期間	状 況	売上高	仕入単価	採 算	労働力	資金繰り
前年同期比較 令和5年4月～6月	天気図					
	D I	0.0	-37.8	-16.2	16.2	-13.5
来季（見通し）比較 令和6年7月～9月	天気図					
	D I	-10.8	-16.2	-21.6	10.8	-10.8

～天気図の指標～

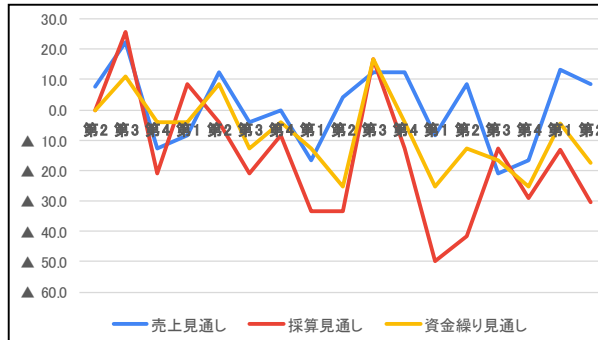
状 況	快晴	晴れ	曇	雨	雷
天気図					
D I	30～	10～	0	-10～	-30～

～グラフによる今後の見通し～

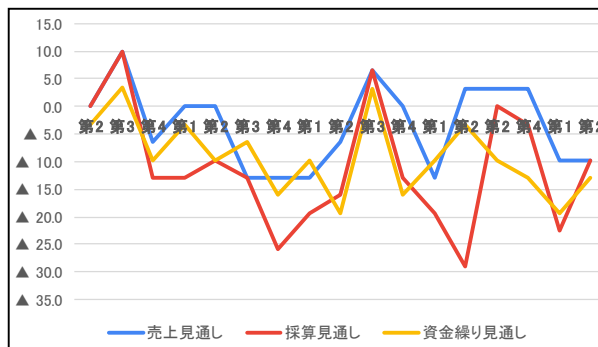
◎全体の売上・採算・資金繰り見通し



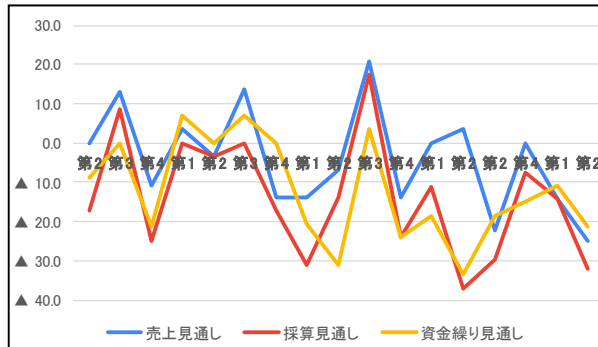
◎製造業の売上・採算・資金繰り見通し



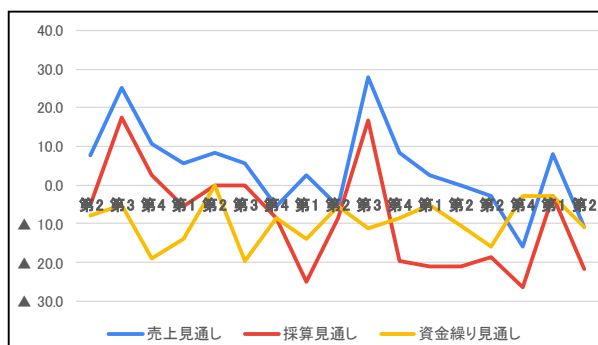
◎建設業の売上・採算・資金繰り見通し



◎卸・小売業の売上・採算・資金繰り見通し



◎サービス業の売上・採算・資金繰り見通し

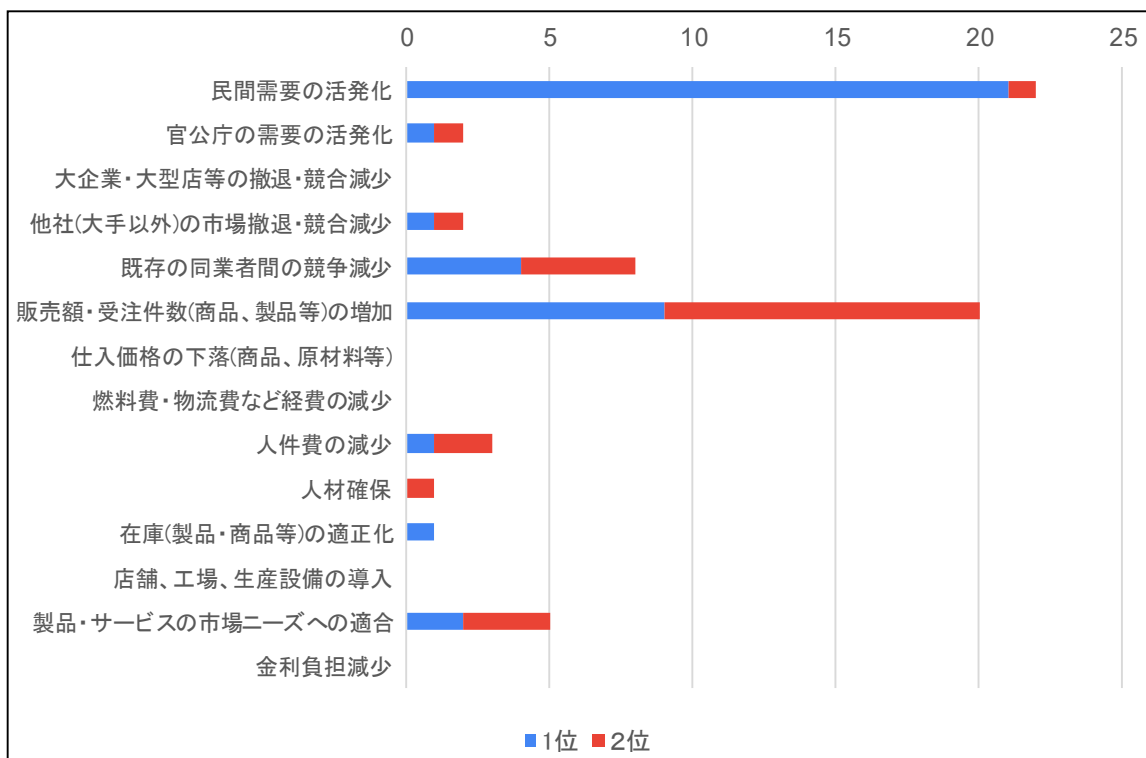


— 売上見通し — 採算見通し — 資金繰り見通し

○業況変化の要因

～景況が好転・増加した理由～

民間需要の活性化や販売・受注が増加したことで業績が好転しています。



～景況が悪化した理由～

仕入れ価格上昇の影響が1位回答の最多となっています。

燃料費・物流費など経費の増加も業績の悪化に影響を与えています。

